

スコーレ映画サロンのお知らせ Vol.313



◆日時: 2026年9月27日(日) 14:00~18:00

◆会場: 名古屋国鉄会館

(わからない方は10分前にスコーレに集合またはお問合せください)

※映画サロンは禁酒禁煙です

◆参加費: 1000円 (初参加の方は無料です)

課題映画

▷時には懺悔を

(8/28より ミッドランドスクエアシネマ他にて公開)

▷白鳥とコウモリ

(9/4より ミッドランドスクエアシネマ他にて公開)

サロンメモ

「白パンと独裁者」。前作が滑ったファティ・アキンだったが、今回は過去作同様安定の作品でホッとした。主人公の少年の健気さや時代背景、原題になっているドイツの辺境の島の風景等、語れる要素はゴマンとある。ウサギを捌いたり、満潮の海に自転車を流されながらバターを守ったり、少年の成長物語として捉える意見が多かった。日本タイトルの独裁者はあの母親を指しているのではという意見も複数出た。

一方「デッドマンズ・ワイヤー」。語れない映画は評価はともかくサロンには合わない。個人的には感情移入を排した映画は好みだが、サロンには不向き。遥か以前、監督の「誘う女」を課題にして大不評だった事を思い出した。リメイクの「サイコ」を特異な撮り方で作った監督だけに、実験的に好きなように撮ったのかもしれない。

これはガス・ヴァン・サントの頼まれた仕事とか劇中テレビでやってる映画が「マクリントック」とか、プチ知識を増やすには事欠かなかったが。

来月は日本映画2本。映画の外側でなく内側をたくさん語れるといいが。(小西)



8/23(日)	独白 裁パン と	ワマデ イン ヤズ ド	開 戦 前 夜	の ス ト リ ー ト の 異 変	左 利 き の 少 女	ウ オ ブ ・ ス ト ・ エ ノ	魂 の 決 戦	デ イ ニ ュ ー ・ ド	マ ン ・ ダ ー
サロン参加者									
加藤 賢二	4	3							
高橋 広河	4	4	4	3			3	4	
横井 清	4	4	4	3			3	3	
山本 正明	5	3	4	3	4	4	3		
斎藤 文彦	5	5		3	5		5	4	
榊原 隆裕	5	4	5	3					
天野 雄喜	4	4							
白石 麻由子	5	4	4			3			
近藤 生久子	5	3							
田中 健一	5	2							
三田 正継	4	3	4	3	4	4		3	
岡村 昌俊	3	3				3			
井上 章		4			5		4		
小西 孝直 (スコーレサロン 代表)	5	3	4			4			
坪井 篤史 (スコーレ 支配人)	4	4		5			3	4	
木全 純治 (スコーレ 代表)	4		5		5		4		

初めて参加される方は参加費無料！10分前にシネマスコーレまでお越しください。